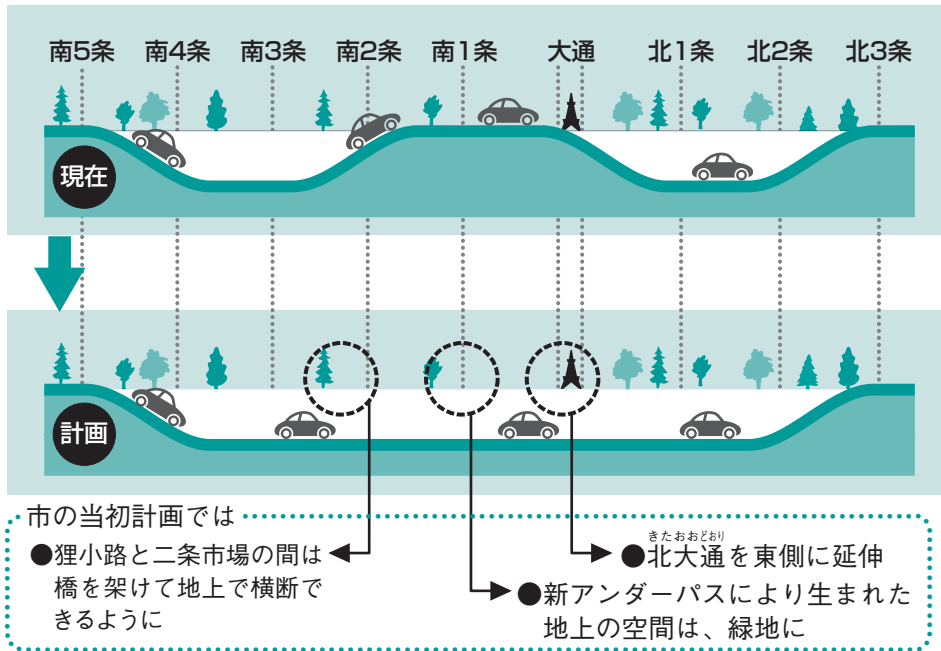


創成川通 アンダーパス連続化

- ◎区間／南5条線～北3条通
 - ◎延長／約1,100m(うちトンネル部分900m)
 - ◎幅員／56.82m
 - ◎計画車線数／片側4車線(地上2車線、地下2車線)
 - ◎事業費／約120億円(市の負担は約48億円※)
- ※全事業を国の補助で行うとした場合の試算

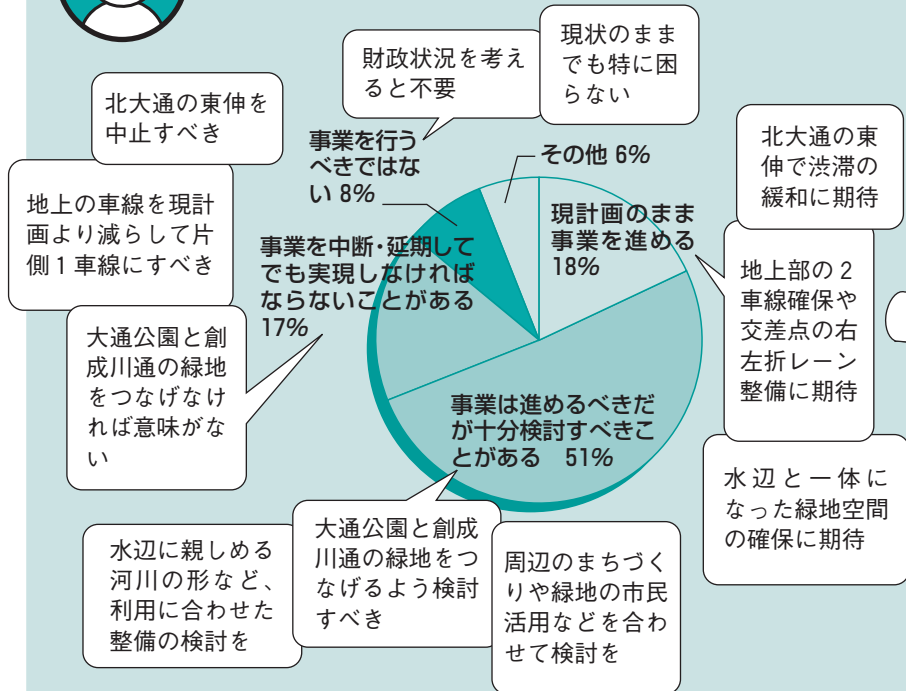


今回のワークショップやこれまでの市民議論からは、交通の円滑化への期待や、さらなる検討や議論の場を望む声など、さまざまな貴重な意見がありました。また、地元商店街からは事業の早期実現を望む要望書をいただいているほか、人が集い憩える空間にしてほしい旨の要望書も出されています。これらのことから、事業を進めるに当たっては、継続して検討すべき課題があると判断しています。

ワークショップまでの議論から



アンダーパス連続化についてどう考えますか？



市民1000人
ワークショップの結果



創成川の柳については、専門家の調査により、大半が胴枯病という病気にかかっており、工事に伴う移植には耐えられないとの結果が出ました。ワークショップでは、空間の利用方法を考える中で、利用に合った樹木の種類や配置を検討すべきなど、さまざまな意見がありました。